



稲高だより

静岡県立稲取高等学校

令和6年2月20日

第11号（通算164号）

まこと いっくしみ つとめる
「誠 愛 力」

第56回マラソン大会

マラソン大会が、2月9日（金）に実施されました。当日は少し寒い天候でしたが、一か月にわたる体育の授業での練習の成果を発揮し、東伊豆クロスカントリーコースを走り抜きました。PTAから、頑張った生徒全員にスポーツドリンクとお菓子がプレゼントされました。PTAの皆様、マラソン大会への御協力ありがとうございました。また、多くの御声援もいただきありがとうございました。生徒の励みとなりました。



▼稲取の景色を背景に、颯爽と走る姿はみんな、かっこよかったです。



男子成績

優勝	1305	稲葉昊希	38'39
2位	1313	田畑煌静	39'23
3位	1221	山本寛人	39'32
4位	2320	八代勇渡	41'10
5位	1328	山本璃音	44'41
6位	2321	山城遼弥	44'42
7位	1218	保坂駿季	45'36
8位	2105	梅光暁大	46'16
9位	2306	島崎裕貴	46'44
10位	2109	里見優心	46'57

女子成績

優勝	2101	和泉結欄々	33'37
2位	1219	細川優愛	33'52
3位	1322	藤原未羽	34'06
4位	1113	西尾美桜	34'23
5位	2113	堤加名	34'31
6位	2215	田村樹果	35'54
7位	1208	鈴木らら	35'55
8位	1315	土屋絢加	35'57
9位	1320	中村唯	36'24
10位	1103	遠藤彩	36'55

男子優勝 1305 稲葉昊希さん（河津中）



僕は、練習から本番を意識して取り組んでいました。また、足場が悪かったり走りにくいところをどうすれば速く、楽に、走ることができるかを考えて練習しました。その結果優勝につながったと思います。

来年度は、過去最高記録を出せるように頑張っていきたいです。

2位 1313 田畑煌静さん（河津中）



練習ではペースを考えて走りました。理由は本番でペースが分からなくなっては困るからです。本番に好成績が出た理由は前日のロングジョグと気持ちです。正直5位だと思っていましたが、気持ちで好成績が出せたと思います。来年もトップ5に入るように頑張っていきたいです。

3位 1221 山本寛人さん（稲取中）



高校生活初めてのマラソン大会だったため、初めの練習から不安がありました。しかし、練習を重ねていくうちに仲間と高めあいながら練習をするようになり不安がなくなり本番に挑むことができました。3位という素晴らしい順位が取れたのは一緒に走った仲間、先生、PTAの方々の応援のおかげだと思っています。

来年のマラソン大会は今年のタイムより速くなって1位を目指して頑張りたいです。

女子優勝 2101 和泉結欄々さん（下田中）



練習では、毎回先頭で走ることを意識して走り、記録を伸ばしました。本番で好成績が取れたのは、練習をさぼらず走り、本番中、辛くても止まらず前に進み続けたからだと思います。マラソン大会を通して、辛いときでも、諦めず、前に進む力の大切さを感じました。

2位 1219 細川優愛さん（熱川中）



マラソン大会を終えてます2位という好成績が出たことをとてもうれしく思います。日々の練習では、気を抜かず、1位で走ってやる！という想いで行いました。最後の直線は、どうしてもつらいところで、私は今日どうなってもいいという強い想いで走りました。今回は高校初めてのマラソン大会ということもあり、先輩の背中を追って走りました。来年も良い成績が残せるように頑張りたいと思います。

3位 1322 藤原未羽さん（南伊豆東中）



初めて3キロコースを練習で走った時にきつくて本番で6キロ走り切ることができるか心配でした。しかし、同じ部活の同級生や先輩の記録を見るたびに私も頑張ろうと思い、練習を続けました。本番でも部活動の先輩が先頭で走ってくれたのできつい坂でも本気で走ることができ、最後まで自分に負けないで走り切ることができました。来年は先頭で走ってくれた先輩がいなくなってしまうので、自分が先輩のようになって走ることができるように頑張りたいです。

令和6年度前期生徒会選挙

1月31日（水）令和6年度前期の生徒会選挙が、選挙管理委員長上嶋朋季さん（21HR稲取中出身）を中心に行われました。開票結果は、現在の生徒会長である寺林光起さん（23HR河津中出身）、副会長は秋永珠幸さん（22HR稲取中出身）、細川優愛さん（12HR熱川中出身）が再選されました。



生徒会長の言葉
寺林光起さん
（23HR河津中出身）

年が変わり、学校生活にも慣れてきた令和6年、皆さんに「生徒会長はどうだった？」と聞かれてもうまく答えることができないでしょう。前期生徒会では悔いが残らないよう今までの経験を活かします。学校を良くするため精一杯頑張りますので皆さん協力をお願いします。



副生徒会長の言葉
秋永珠幸さん
（22HR稲取中出身）

皆さん投票ありがとうございました。令和5年度後期に引き続き、生徒会副会長として、皆さんが過ごしやすい学校づくりをしていきます。また、意見箱の設置も継続します。届いた意見を基に生徒会執行部で話し合いを行い、より良い稲取高校にします。御協力をお願いします。



副生徒会長の言葉
細川優愛さん
（12HR熱川中出身）

私が前期生徒会副会長になった細川優愛です。私は後期にやりきれなかった意見箱からなどから出る生徒からの意見を取り入れ、実現できるように全力を尽くします。前期は多くの行事があるので、皆さんと協力して楽しいイベントにしていきたいです。

1年生進路ガイダンス

2月15日（木）1年生は進路ガイダンスが行われました。

【参加校】横浜ビューティアート専門学校、東京エアトラベル・ホテル専門学校、横浜リゾート＆スポーツ専門学校、横浜こども専門学校、横浜未来看護専門学校、茅ヶ崎リハビリテーション専門学校、日本電子専門学校、日本電子専門学校、横浜ウェディング＆ブライダル専門学校、学校法人 鈴木学園、沼津情報・ビジネス専門学校、静岡工科自動車大学校、学校法人 名古屋大原学園



山崎莉々亜さん（12HR熱川中出身）
（横浜リハビリテーション専門学校）

横浜リハビリテーション専門学校について良く分かりました。ネットで見るだけでなく、オープンキャンパスに行くことが大事だと教わりました。理学療法士、作業療法士の違いも分かり、国家資格の大切さがとても理解できました。資格は一生ものだからとりたいと思いましたが、色々考えたうえで決めようと思います。稲取高校の卒業生にもお話を聞いてまだ迷っていてもいいのかなと少し安心しました。これから色々なオープンキャンパスに行ってみようと思います。

赤井結楽さん（12HR 稲取中出身）
（横浜こども専門学校）

保育士の資格を活かせる仕事が、保育園や幼稚園以外にもたくさんあることを初めて知りました。子どもの成長のためには、人が関わるのが大切だから、AIなどによってなくなることはないとも聞きました。保育士の仕事は大変なことが多いイメージでしたが、近年はサポートも充実して働きやすいそうです。また、子どものことだけでなく、指導者となる自分も成長できるような授業も豊富にあり興味を持ちました。

谷澤佑菜さん（13HR 河津中出身）
（日本電子専門学校）

実際にやってみてとても難しかったが、できるととても楽しかったです。私は作るのが好きなので、クリエイターにすごく興味を持つことができました。大学や専門学校の選び方を聴くことができて良かったと思います。将来就きたい仕事の参考になりました。これからは、進路実現のために、沢山勉強します。実際に、オープンキャンパスに行っ色々な所を見に行きたいです。

後輩に向けてのエール「進路決定に向けて」

新井琥珀さん（31HR 下田東中出身）
富士山三島東急ホテル

くじけそうになっても、最後まであきらめないことが、進路実現につながります。焦らず、冷静に、自分が本当にやりたいことを見つけてください。不安なことがあれば、進路課の先生に相談すれば助けてくれます。進路実現のために頑張ってください。応援しています！

石坂七海さん（32HR 南伊豆東中出身）
静岡産業大学経営学部

私はバレーボールのスポーツ特待をもらい、4年制大学に進学します。高校の部活を頑張ったおかげで、大好きなバレーボールを続けることができます。好きなことを続けるには、努力が大事だと実感しました。努力は絶対無駄ではありません。みなさん、頑張ってください。